

④ 競 技 規 定

項目	内容
1. 競技規則	<ul style="list-style-type: none"> ・現行 2019ーバスケットボール競技規則による。 ・規定に違反したチームは失格とする場合がある。
2. 競技方法	<ul style="list-style-type: none"> ・男女とも、トーナメント方式とする。前年度ベスト4の都道府県の代表校を、シードとする。
3. 競技時間	<ul style="list-style-type: none"> ・1,2回戦：各8分の4クォーター。延長戦は、3分。 ・3回戦以降：各10分の4クォーター。延長戦は、5分。 ・いずれもハーフタイムは10分。第1クォーターと第2クォーターの間、第3クォーターと第4クォーターの間、および各延長クォーターの間に2分のインターバルを設ける。
4. 試合球	<ul style="list-style-type: none"> ・モルテン BGL7X 及び BGL6X(国際バスケットボール連盟公認球)を使用。
5. 登録の変更削除	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の変更届を、部長会議で提出する。ただし、胸・背番号のみの変更は、試合前に提出するメンバー表で行うこと。 ・変更はエントリー数の範囲内で当該学校長と各都道府県高体連会長印をもって認める。 ・部長会議以降の変更は認めない(全てのチーム関係者)。
6. ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙「ユニフォーム規定」を参照のこと。
7. 試合ベンチ	<ul style="list-style-type: none"> ・組み合わせ番号の若いチームが、テーブルオフィシャル席に向かって右側を使用する。 ・ベンチには、参加申込用紙に登録された者のみ入ることができる。 (選手15名・スタッフ5名まで) ・参加申込用紙に登録された引率責任者、部長のいずれか(当該学校の教員)は、必ずベンチに入ること。
8. メンバー表	<ul style="list-style-type: none"> ・所定のメンバー表用紙に記入し、試合毎に提出する。 ・コーチの欄には、試合を直接指揮する者を記入すること。 ・メンバー表は、前の試合のハーフタイムまでに、各試合会場本部に提出すること。前の試合がない場合は、試合開始時刻の30分前までとする。
9. コーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチは、JBA 公認コーチライセンス証、または大会事務局が用意したコーチ証を身につけること(テーブルオフィシャル席に用意)。 ・試合中は、コーチあるいはアシスタントコーチのうち1人だけは、立ち続けることが認められる。両者が同時に立ち続けることは認められない。
10. タイムアウトの請求	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチまたはアシスタントコーチのみが、テーブルオフィシャル席に行って請求することができる。 ・その他、タイムアウト請求のタイミングについては競技規則による。
11. プレーヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・指、手、手首、前腕、肘の防具で、皮革、プラスチック、ソフトプラスチック、金属、そのほか硬い素材で作られているものは、表面を柔らかい素材で覆われてあっても使用してはならない。 ・装飾品(ネックレス、ピアス、ミサンガ、髪飾り等)は試合前に必ずはずすこと。 ・ヘッドバンドは単色で幅5cm以内のものとする。 ・手指の爪は、短く切っておく。 ・タトゥー(入れ墨)は、隠すこと。
12. プレーヤーの交代	<ul style="list-style-type: none"> ・交代する選手が、プレーできる準備をして直接テーブルオフィシャル席に申し出る。
13. ボールの貸出	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始前やハーフタイム中の練習球は、各校5球ずつ大会主催者から貸出す。学校で用意したボールと混ざらないように注意して使用すること。
14. 試合中の飲料水	<ul style="list-style-type: none"> ・ビン、缶、紙パック等を直接フロアに持込むことはできない。 ・ペットボトルまたは吸い口のついた容器を使用し、指定されたエリアで飲むこと。
15. スコアシート	<ul style="list-style-type: none"> ・試合終了後、スコアシートを確認し各チームに渡すため、連絡があり次第、放送席に取りに来ること(※連絡は館内放送で行う)。
16. 優秀選手男女各5名の選考	<ul style="list-style-type: none"> ・大会会長主管のもと、大会役員、審判員、ベスト4チームの部長の票により選出する。 ・石澤奨学会会長賞は、優秀選手以外で男女各1名ずつ選出する。